

G 2023/10/15(日)9:50-12:50

第2回がんプロフェッショナル研修会 専門医療機関連携薬局認定までの道のりと展望 「～外来がん治療専門薬剤師の立場から～」／「～地域薬学ケア専門薬剤師(がん)の立場から～」

講座情報

「専門医療機関連携薬局認定までの道のりと展望～外来がん治療専門薬剤師の立場から～」

菅 美佳

保険調剤薬局でもがん患者さんをサポートできるよう、専門医療機関連携薬局の認定制度が始まりました。認定要件の一つに、専門性を有する薬剤師の設置が求められています。外来がん治療専門薬剤師(BPACC)はそれに該当します。医療機関と連携して対応できる専門薬剤師が常駐することで、副作用モニタリングや支持療法の丁寧な指導、投薬後の電話でのフォローアップや、病院へのフィードバックの機会が増えます。外来がん治療を安全に行い、患者とその家族をトータルサポートできる事を目指します。

本講義では、日本臨床腫瘍薬学会(JASPO)の外来がん治療専門薬剤師について認定制度の概要と認定取得のメリットについてご紹介します。

《学習到達目標》

- ・日本臨床腫瘍薬学会の外来がん治療専門薬剤師制度について理解する。
- ・認定取得の条件について理解する。
- ・認定取得後の業務への還元について理解する。

「専門医療機関連携薬局認定までの道のりと展望～地域薬学ケア専門薬剤師(がん)の立場から～」

大熊 祐美

地域薬学ケア専門薬剤師制度は、地域包括ケアなどの地域医療・介護における切れ目のない薬学ケアに対するため、地域医療の薬物治療における高度な知識、技能及び臨床能力を備えた信頼される薬剤師を養成し、国民の保健・医療・福祉に寄与を目的として2020年1月に発足された。本資格は薬局薬剤師を対象とした専門資格であり、副領域として「がん」の専門性を有する「地域薬学ケア専門薬剤師(がん)」も認定されている。また、2021年8月に開始された認定薬局制度の「専門医療機関連携薬局」の要件にある専門性を有する薬剤師に該当する。

本講義では、地域薬学ケア専門薬剤師(がん)の認定制度や研修概要を示すとともに認定取得のメリットや医療機関との連携事例などを交えて今後の調剤薬局に求められる役割について述べる。

《学習到達目標》

- ・地域薬学ケア専門薬剤師(がん)の認定制度を理解する。
- ・地域薬学ケア専門薬剤師(がん)の役割を理解する。
- ・認定薬局である専門医療機関連携薬局の役割を理解する。
- ・保険薬局を取り囲む環境と求められる役割の変化を理解する。

講演者情報

菅 美佳

クオール薬局 つづき店

プロフィール

<略歴>

2002年3月 京都薬科大学薬学部 卒業

2002年4月 ノバルティスファーマ(株)入社

2005年7月 クオール(株)入社

<認定資格>

外来がん治療専門薬剤師

<所属学会・委員等>

日本臨床腫瘍薬学会

大熊 祐美

アイン薬局 板橋店 薬局長

プロフィール

<略歴>

2008年3月 城西大学薬学部製薬学科卒業

2008年4月 株式会社アインファーマシーズ入社(旧株式会社アインメディカルシステムズ)

2008年4月 アイン薬局川口店勤務

2008年10月 アイン薬局西新宿店勤務

2017年3月 アイン薬局西新宿店 管理薬剤師 副薬局長

2020年5月 アイン薬局板橋店 管理薬剤師 副薬局長

2021年4月 帝京大学医学部附属病院にて地域薬学ケア専門薬剤師(がん)として研修開始

2021年8月 アイン薬局板橋店 管理薬剤師 薬局長

現在に至る

<認定資格>

地域薬学ケア専門薬剤師(がん)暫定

研修認定薬剤師

健康サポート薬剤師

<所属学会>

日本医療薬学会

<参考サイト>

日本医療薬学会 <http://www.jsphcs.jp/>